

令和7年度

苫小牧市立明野中学校

グランドデザイン



判断基準

明中校区  
目指す15歳の姿  
夢に向かって、  
共に歩む子

《学校教育目標》  
【徳】豊かな感性を育む生徒  
【知】学ぶ意欲を育む生徒  
【体】逞しい心身を育む生徒

私たちの使命  
生徒一人一人の今と将来の幸せを追求し、  
地域と共に夢ある未来を創り出す人を育てる。

私たちが大切にすること  
【生徒】いのち、思い、可能性  
【仲間】学び合い、支え合い  
【保護者、地域】信頼

## 主体性、協働性、実践力

### Ⅲ 自己指導力を高める 生徒指導の充実

- 生徒指導委員会の充実（アセスメントの共有）
- 情報モラル教育
- SOSの出し方教育
- SST等の実践と事例収集
- ICTを活用した学習、相談体制の充実

-いじめ対策-  
□いじめ防止基本方針の見直し、家庭・地域との共有

テーマ つながり ～信頼を育み、心の通い合うあたたかい学校～

## 主体性・協働性・実践力を育む教育の全面展開 計画性と一体感

～伝 統～  
◇あいさつ  
◇合 唱  
◇地域活動

### Ⅵ 組織的な学校、分掌運営 と計画的な教育活動の推進

- 計画性、協働性、心理的安全性
- 分掌の年間・月別推進計画の策定と計画に基づいた実践
- 会議、委員会の計画的かつ効果的な実施
- 働きやすい、働きがいのある心理的安全性の高い職場づくり

### Ⅱ ふれあい、語りあい 地域で育つ教育の実現

- 探究的な学びのプロセスの重視  
課題設定→情報収集→  
整理・分析→まとめ・発表
- 根拠や数値を大切に整理・分析
- 地域活動局の活動の充実
- 家庭、地域への的確な情報発信

居場所づくり  
絆づくり

個別最適な学び  
協働的な学び

### 学校経営－分掌経営－学年経営の一貫性

### Ⅰ 主体性、協働性、実践力を育む 授業づくり

- 自立した学習者の育成  
＜実践＞  
□苫小牧市共通取組場面を基にした授業実践  
・見通す、決める、協働する、振り返る  
・生徒の対話、活動、思考＞教師のトーク

安心安全/生活習慣  
・あいさつ  
・時間  
・整理整頓

実践力

合理的配慮の  
充実

～特別支援教育～  
□特別な教育的支援を必要とする生徒の理解と対応の充実

研修との往還  
授業評価での検証

情報活用能力の育成

### Ⅳ 教育DXの推進

- ＜実践＞  
□学びへの活用  
eライブラリ…指導の個別化  
Teams…協働的な学びの充実
- 生徒会、部活での積極活用
- 管理者、管理方法の明確化  
ハード…事務（計画的購入）  
アカウント…情報教育係

生徒会、部活動、  
校務での活用

### Ⅴ 働き方改革の推進

- ほどよい時間に気持ちよく帰ることができる環境整備
- 推進計画に基づいた取組 □担任・副担任のワークシェア □一係一働き方改革
- シンプルな教育課程（余時数 30 時間程度、放課後の時間確保） □教育活動の日常적인見直し □シンプルな校内環境 □清掃の効率化

-SDGs 教育-

□ESDの計画的な実施

地域活動局

生徒会活動